

クラシコム BRAND SOLUTION 10周年
味の素(株)・オルビス・積水ハウス登壇、記念イベントを開催
～取り組みブランド200超、ブティックエージェンシーとして支援領域も拡大～

クラシコム BRAND SOLUTION 10周年
味の素(株)・オルビス・積水ハウス登壇、記念イベントを開催



■ KURASHICOM

株式会社クラシコム（本社：東京都国立市、代表取締役社長：青木耕平、以下「当社」）による、「北欧、暮らしの道具店」で培ったノウハウをもとに企業のブランディング支援を行う「BRAND SOLUTION（ブランドソリューション）」が、2015年7月の提供開始から10周年を迎え、2025年7月末、クライアント企業を招待した記念イベントを開催しました。

ナショナルクライアントを中心にした取り組みブランド数が200を超え、約半数の企業がリピートしている実績（※1）や、「YouTubeドキュメンタリー動画」「ポッドキャスト番組プロデュース」「独占エージェンシーとしての協業」など既存の領域を超えた最新事例を紹介いたします。

※1 2025年7月末時点

クラシコムが提供するブランディング支援「BRAND SOLUTION」

BRAND SOLUTIONは、2015年に「北欧、暮らしの道具店」がD2Cとして培ったノウハウをもとに、企業のブランディング支援を行うプログラムとして開始し、高い顧客理解をベースとした提案力、入念なヒアリングや細やかなコミュニケーションを可能とする並走体制、定性・定量の両面から行う分析力が評価されてきました。

これまでにナショナルクライアントを中心に200ブランド超と取り組みを行い、半数以上の企業からリピート発注をいただいております。長期的かつ多様なプロジェクトへと発展するケースも多く、継続的なパートナーシップを築いています。



BRAND SOLUTIONを運用する事業開発部のスタッフ。全7名が社内外のパートナーと連携して、企画提案から分析まで一気通貫して支援を行う

BRAND SOLUTION 10周年記念イベントを開催



10周年目の節目を迎えた2025年7月末、クライアント企業担当者約90名を招待したイベント「BRAND SOLUTION 10th Anniversary Gathering」を開催しました。

当日は、クラシコム執行役員 事業開発部 部長 高山達哉によるBRAND SOLUTIONの軌跡と展望を伝えるプレゼンテーションの他、当社代表取締役社長 青木耕平と株式会社Moonshot 代表取締役CEO 菅原健一による「オーセンティック」をテーマにしたトークセッション、クライアント企業3社（味の素株式会社、オルビス株式会社、積水ハウス株式会社）による「クラシコムとの共創によって生まれた価値について」をテーマにしたトークセッションをお届けしました。

トークセッション「クライアント企業3社が語る、クラシコムとの共創によって生まれた価値とは？」より



味の素株式会社 執行役常務 岡本 達也様

「クラシコムのように、中の人の顔が見える会社になりたい」と思っていた時、ちょうど取り組みができることになりました。クラシコムのみなさんは、社員であると同時に「北欧、暮らしの道具店」のファンであり、ユーザーでもあるという一直線上のつながりがあります。これは消費者のインサイトを空想しながらデータに基づいてものづくりをしている私たちのマーケティング手法とは全く違って、ものすごくユニークなアプローチです。取り組みの中で、この手法を学ばせていただいたことが今も価値になっています。

オルビス株式会社 代表取締役 山口 裕絵様

ディセンシアの社長を務めていた時「北欧、暮らしの道具店」のような温度感のあるブランドになりたいという思いで、クラシコムと取り組みを始めました。最初の取り組みで、記事ではなく、社長である私の密着動画を提案いただき、驚いたことを覚えています。公開後、すぐに効果を感じられたのは組織の変化でした。社員がひとつにまとまり「この方向性だね」と一人ひとりが自分の仕事に向き合えるきっかけとなりました。その後もクラシコムとの取り組みを通じて、自分たちの「らしさ」に向き合うことの大切さを教わっています。

積水ハウス株式会社 常務執行役員 足立 紀生様

クラシコムと取り組みを始めて4年になりますが、密にコミュニケーションを重ねていただき、私たちの会社にとっても大きな貢献になっていると感じています。売上だけではなく、志が近いみなさんと一緒に仕事ができる喜びがあります。クラシコムのみなさんと一緒に仕事できて、本当にありがたいですし、これからも取り組みを深めていきたいと考えています。

イベントのダイジェスト動画を公開

10周年記念イベントの当日の様子をお届けするダイジェスト動画を公開いたしました。



URL : <https://youtu.be/YdzUhHlXTE>

最新の取り組み事例

価値観でセグメントされた生活者層と世界観に特化したブティックエージェンシーとして、YouTubeドキュメンタリー動画や商品開発、イベントプロデュース、ポッドキャスト番組のプロデュース、独占エージェンシーとしての協業など、「北欧、暮らしの道具店」の知見を柔軟に活用し、取り組みの領域・規模を拡げています。

■ 積水ハウス：YouTubeドキュメンタリー動画



クラシコム副社長で「北欧、暮らしの道具店」店長である佐藤友子の家づくりを約1年半の密着取材でドキュメンタリー動画として公開。公開から約2週間で総再生回数20万回を突破、30分尺の動画でありながら、視聴完了率は約20%、多数の好意的なコメントが寄せられるなど、大きな反響をいただいています。

関連記事：[リアルな裏側を公開！キッチンのスケッチから始まった雑貨店店長の家づくり](#)

■ ナチュラルサイエンス：ポッドキャスト番組プロデュース



子育て中の親に寄り添うブランドであることの認知を広げるべく、新たなコミュニケーション手段としてポッドキャスト番組を企画。子育てをする「わたし」を軸にした内容が好評をいただき、配信開始後、Apple Podcastランキング「子育て」カテゴリー1位（2025年8/9日、10日）「キッズ／ファミリー」カテゴリー1位（2025年8月10日）を記録しました。

関連記事：[大平一枝さんがお届けする、子育てをしている「わたし」が主役の番組が始まります！](#)

■ Ci iK社との独占エージェンシー契約を締結



写真左：Instagramアカウント「それでも、美味しいもん。」

写真右：株式会社CiiKのメンバー（一部）

2025年、立ち上げから約5カ月で29万フォロワーを獲得しているInstagramアカウント「[それでも、美味しいもん。](#)」の独占エージェンシーとして期間限定で業務契約を締結しました。

「それでも、美味しいもん。」を運営する株式会社CiiKは「身だしなみの文化をつくる」というミッションを掲げ、美容室の運営に加え、YouTubeとInstagramを中心としたメディア「大人男子ラボ」でコンテンツを配信、さらにヘアワックスやスキンケアのブランドも立ち上げるなど、リアル店舗運営・コンテンツ・商品開発を掛け合わせた独自のマーケティングを強みに事業を成長させている注目のライフスタイルカンパニーです。

BRAND SOLUTIONでは、今後「北欧、暮らしの道具店」の世界観に加え、CiiKの顧客である男性を中心とした新たなセグメントに対してアプローチするコラボレーション企画を実現して参ります。

関連記事：[「属人性」を活かし「再現性」を生むSNS戦略。「北欧、暮らしの道具店」「大人男子ラボ」の両代表が語る、事業の育て方](#)

BRAND SOLUTION

提供開始：2015年7月

詳細URL：<https://kurashi.com/brandsolution>

最新のイベント情報：<https://kurashi.com/brandsolution/info>

サービスに関するお問い合わせ先：<https://kurashi.com/brandsolution/contact>

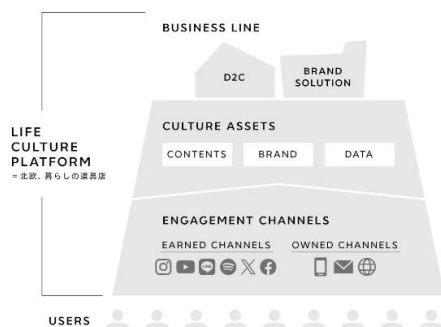
「北欧、暮らしの道具店」とは



「北欧、暮らしの道具店」は「フィットする暮らし、つくろう。」をテーマに雑貨・アパレル等を販売しながら、暮らしに纏わる様々なコンテンツをお届けするライフカルチャープラットフォームです。

2007年にビンテージの北欧食器専門ECサイトとして始まり、現在は日本を含む世界中の商品を取り扱いながら、オリジナル商品を企画・販売しています。レシピ・コラム・インタビュー記事、ポッドキャスト、ドキュメンタリー動画、そして2021年に映画化された『青葉家のテーブル』をはじめとするオリジナルドラマなど、様々なコンテンツをエンゲージメントアカウント（SNS・アプリ）を通して発信することで、顧客との強い結びつきを作り出しています。

公式サイト：<https://hokuohkurashi.com/>



左：ライフカルチャー構成図。お客様と世界観（ライフカルチャー）でつながるプラットフォーム。

右：「北欧、暮らしの道具店」イメージ図。独自の世界観を体験できるリゾートパークのようなプラットフォームへ。

■会社概要

社名：株式会社クラシコム

英文表記：Kurashicom Inc.

本社：東京都国立市中1-1-52 nonowa国立SOUTH 3F

設立：2006年9月

代表者：代表取締役社長 青木耕平

従業員数：98名（パート・アルバイト4名含む 2024年7月末現在）

事業内容：ライフカルチャープラットフォーム事業（EC運営、メディア運営コンテンツ開発、
広告企画販売、雑貨・アパレル企画販売）

URL：<https://kurashi.com/>

2022年8月5日に東京証券取引所グロース市場への新規上場（証券コード：7110）

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社 クラシコム 広報担当：馬居

umai@kurashicom.jp

お問い合わせは[こちら](#)からお送りください